



まごころ

第18号

令和元年
5月発行

地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に



「平成」の時代が終わり、新しい「令和」という時代が始まりました。元号が平成に替わった時、私は高校生でしたが、当時は新しい時代がくる喜びよりも、長く続いた「昭和」がなくなることの寂しさや世間の自粛ムードを強く感じていました。ところが今回は、生前退位ということもあり、新しい時代を迎える高揚感と新元号の言葉の響きが清々しく、何の根拠もなく期待感だけを抱いております。

平成時代を振り返ると、高齢者福祉においても大きな変革のあった時代でした。

平成初めの頃は、急速な高齢化と核家族化による家族介護力の低下により、社会的入院が問題となっていました。淡路でも農繁期などを理由に多くの高齢者が社会的入院をしていました。

当時はゴールドプランにより各市町が競うように特別養護老人ホームを建設し、それに並行してデイサービスやショートステイ、ホームヘルプ事業を始めていた時期でもありました。

私が入職した頃は、まだ措置制度があり、行政からの措置費や委託料で運営を行い、特養の入居者も軽度の方から重度の方まで幅広く、入居理由は介護以外にもさまざまでした。その頃は要介護状態になったら施設へ…という風潮がまだ強かったように思います。

平成の半ばになると高齢化は予想以上に進み、介護保険制度も施行され、介護は「契約」の時代になりました。規制緩和もあり、施設や在宅サービスもずいぶん普及しました。

そして平成の後半になり要介護高齢者が増え続けると、施設入所は重度要介護者を支える機能に変わり、国は介護予防に重点を置くようになり、地域で高齢者を支えるための地域支援事業が強化され現在に至ります。

この三十年間で目まぐるしく変化のあった高齢者福祉ですが、これからは支援者がもっとゆとりを持って人間同士の関わりや営みを大切にできるような取り組みができる流れになってもらいたいです。

令和元年五月吉日

社会福祉法人 淡路島福祉会

養護老人ホームさくら苑 施設長

中川 まゆみ



委員会活動について

利用者へのサービスや生活の質の向上
また職員の技能・技術・資質等向上の
ため、毎月各種委員会を開催しています

衛生管理感染対策委員会

- 入居者・利用者の生活環境を衛生的に管理し衛生上必要な措置を講ずるため
- 医療品及び医療機器の管理を適正に行うため
- 感染症や食中毒の発症を予防し、または、まん延を防止するため

食事委員会

- 施設の給食内容の向上及び運営を円滑に行うため
- 食に関する知識を深めその内容を周知共有し施設全体での知識向上を目指すため



リハビリ委員会

- 入居者・利用者に対しその心身の状況等に応じて日常生活を営むのに必要な機能を改善またはその減退を防止するための訓練を行うため
- 日常生活の中での機能訓練やレクリエーション、リラクゼーションマッサージも含む

事故防止検討委員会

- 事故防止、対応マニュアルに基づきインシデントやアクシデントが発生した場合は速やかに報告書を作成しその原因状況を分析し有効な防止策を検討するため
- 検討された改善策の周知徹底を図るため
- 事故発生時はその後の経過対応が速やかに行われ利用者に最善の対応を提供するため

褥瘡対策委員会

- 介護が重度化となっても安全、安楽に生活を営めるよう多職種が共同して支援する基本的な介護に加え褥瘡の予防と対応策のスキルを充実させるため

上記に加え今年度より
「**ノーリフティングケア検討委員会**」
を発足することになりました。

特別養護老人ホーム 翁寿園

☎(0799)
42-6006
42-7333
FAX
42-5275

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／
三原デイサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／
三原在宅介護支援センターやすらぎ

平成30年度 地域交流の様子

平成30年10月1日から地域サポート施設として始動した翁寿園。
地域における見守りや配食サービス等を行いながら地域のボランティア活動や
訪問活動等により、地域交流を深めています。



5月の地域の祭りには社家や寺内のだんじり
福永の獅子舞の訪問がありました。



6月と12月のCMCのカラオケ訪問



10/11横列優文地区老人会女性部



10/25八木地区老人会友愛訪問



11/28ギタリスト村上二郎様ちづる様
素敵な歌を聴かせて頂きました



10/18 沼島愛育班の皆様



少し照れながらも嬉しそう



12/14 神代保育所訪問 上
12/13 八木小学校訪問 下



子供たちの訪問に入居者さんたちも
こんな素敵な笑顔になります



毎年恒例のお餅つき。八木地区民生委員の
皆様にご協力いただいています



春の彼岸とお盆にはお隣覚住寺の御住職に
法要を執り行っていました

三原デイサービスセンターやすらぎ



～春祭り～
獅子舞が来てくれました♪



～菜園～
玉ねぎの収穫
その他、いんげん豆・ミニ
トマト・白菜も植えました。



～外出行事～
うずの丘でランチ♪ 足湯に行ってきました。



★ 満足度調査 ★

平成30年度満足度調査を2月中旬～下旬にかけて行いました。ご協力いただいた利用者様及びご家族の皆様、真にありがとうございました。詳しい結果は別紙にてお知らせいたします。今回31名の方にご回答いただきました。多数は「満足している」「おおむね満足している」でしたが入浴の項目で時々不満と感じる方が5名いらっしゃいました。頂いた貴重なご意見を大事に不満の解消に努めたいと思います。常に新しい気持ちと柔軟な頭で皆様に楽しんでいただけるサービスを考えて参りたいと思います。



～クリスマス会～
豪華景品をゲットしました☆



～おやつ作り～
あん巻き・フレンチトースト・
フルーツ白玉など作りました。
毎月恒例の行事です。

南淡デイサービスセンターやすらぎ

行事食

デイ畑

秋には芋ほりを予定しています。



毎月季節にちなんだ飾りつけをし、お食事を目で愉しんで頂いています。「可愛いなあ。」「うまいこと考えると。」とご利用者から好評です。

ご利用者とともに野菜を育て、収穫した野菜は昼食や手作りおやつで提供しています。

行事風景

【秋祭り・クリスマス会・外食】



南淡在宅介護支援センターやすらぎ

在宅介護支援センターでは、地域の皆様に高齢者福祉に関することの講演活動も行っております。平成30年度は中学生への介護の話の他、SOSネットワークの普及と連携した認知症サポーター養成講座、沼島の「行きまっCAR」の運転ボランティアの皆様への乗車介助講座などに関わらせていただきました。各講座は無料で行っております。お気軽にご相談下さい。



アートハウスすいせん

平成30年度も計4回開催し、内容も総勢80名での演奏やトークショーなど、他にはない企画で地域の皆様楽しんでいただきました。すいせんホームのfacebookには各企画の動画を掲載しております。なお、平成30年度の総来客数は152名で、平均38名の方にお越しいただきました。ありがとうございました。



FBページはこちらから



特別養護老人ホーム すいせんホーム

☎(0799) 53-0030
FAX (0799) 53-0033

特別養護老人ホーム すいせんホーム／南淡デイサービス やすらぎ／南淡在宅介護支援センター やすらぎ(居宅介護支援事務所)

昨年度の取り組み

長年使用しておりました、従来型特養の特殊浴槽の入れ替えを行いました。

また、ユニット型特養にも新しく特殊浴槽を導入しました。ご利用者の身体状況にあわせて、今まで以上に安全、快適に入浴できるようになりました。



今年度の取り組み

ベトナムから外国人技能実習生として2名、フィリピンからEPAとして2名の受け入れを予定しております。

単に人手不足解消の目的ではなく、高齢者との関わり方や介護技術を習得できるよう支援し、施設職員も異文化の方と接することで、福祉職としての対人援助技術の向上等、サービスの質向上に繋げる良い機会となるよう取り組みます。



行事の様子

こもれび



くんぷう



ひだまり



すずかせ



そよかせ



昨年度は、季節感を意識し、多くのご利用者が楽しめるよう、興味、関心などに合わせて、参加しやすい方法を考えました。

また、ご家族や地域のボランティアの方たちと交流をしたり、特別食などを準備し、普段とは違った楽しい時間を過ごすことができるよう行事を計画しました。

今後ご利用者に楽しんでいただけるような企画をたくさん立てていきたいと思っております。

園芸療法



毎月、第2金曜日に園芸療法士の坂東様を招いて園芸療法を開催しています。園芸療法の活動を通し、高齢者の方の豊かな人生経験を聞くことができたり、草花に触れることで皆さんとても生き生きとした表情で楽しまれています。

すいせんホームFacebookページでは、施設の様子等を発信しておりますので是非ご覧ください。

行事

行事を通してコミュニケーションを取り、生きがいを見つけるきっかけや楽しさ、生活の質向上に繋がるよう、これからもたくさん企画していきます。

クリスマス会



クリスマスの衣装を着て、利用者様と職員で歌って踊って楽しいひとときを過ごしました。クリスマスケーキがとてもおいしかったです。



音楽療法

音楽に合わせて、思い出話や体を動かしたり。施設最高齢の利用者様は、104回目のひなまつりを迎えました。いつまでもお元気でください。



外出

津井の産業文化センター「瓦とひなまつり」へ出かけました。たくさんの美しい人形と瓦のコラボ。見ごたえがありました。



家族介護者教室を実施しました

介護でのオムツ交換となると初めての方が多く、どうすればよいかわからないという方も多いと思います。介助する方、される方の負担を減らすためのポイントを、ご家族様と一緒に勉強しました。



オムツにこんな種類があるんやなあ。なるほど!

サイズの選び方は、難しいな。大きいとたくさん吸うと思っていた...



次回の介護者教室は6月15日(土)14:00~を予定しています。今回のテーマは「進化する福祉用具を学ぼう」です。多数のご参加お待ちしております。

実際付いたらこんな感じね、ちょっとしたひと手間で付け心地がうものです。

新人職員紹介



看護師長 森岡 裕実

今年からひまわりでお世話になっています。これまでは病院で勤務をしていて、施設で働くのは初めてですが、今までの経験を活かして、頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。



介護職員 永井 健介

大阪で育って、昨年淡路島に移住してきました。高齢者の介護は初めてですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

老人保健施設

ひまわり

☎(0799) 42-7801
FAX (0799) 42-7802

老人保健施設ひまわりは、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、看護・介護といったケア、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。



リハビリを積極的に行い、在宅復帰する方も増えています。利用者様の、『また家族と暮らしたい!』『歩けるようになりたい!』などの目標を全職員で応援しています。

入所すると、短期集中リハビリテーションの期間となり、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などのリハビリ専門職が入所した日から3カ月間、集中的に個別にリハビリを行うことができます。集中的にリハビリを行うことで、現在の身体機能や日常生活動作(ADL)を維持・改善し、少しでも安心した在宅生活を送れるようにすることを目的としています。



入所後、自宅訪問を実施しています

入所後訪問は在宅復帰を左右する重要な1つになり、自宅の環境を把握していることで入所時から在宅生活を意識した目標を立てることができます。



玄関前

ここに手すりがあれば安心ですね。ひまわりでも手すりを持って慎重に歩くリハビリをしましょう。



玄関

ここから上げられるように... 段差を越えられるようなリハビリをしましょう。



この段差を越えられるようなリハビリをしていきましょう。



台所までの段座



少し段差があるので、しっかり足を上げて歩くようにリハビリしていきましょう。



自宅入口

利用者様にとって、久しぶりの家の感覚。リハビリ意欲や希望が溢れます。

具体的な目標ができ、施設では意欲的にリハビリを頑張っておられます。

施設でのリハビリの様子





? さくら苑ってどんなところ ?



長期入所(定員100名)

長期入所は、お住まいの市町村の入所判定を経て措置入所となります。

介護が必要でない人 一般養護(定員50名)

おおむね65歳以上の方で、経済的または環境上の理由等により、ご自宅での日常生活が困難な方を対象とした入所施設です。社会復帰を目的とし、自立した生活が送れるように食事や日常の支援を行います。

介護が必要な人 特定施設生活介護(定員50名)

入所者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、養護老人ホームに入所しながら、居宅サービスが受けられる介護保険サービスです。措置入所された方で、介護認定をお持ちの方が対象です。

短期入所

短期入所生活介護(定員4名)

介護が必要な方に短期間入所していただけるサービスです。ご家族が冠婚葬祭や旅行などで介護ができない場合などにご利用いただけます。
※担当ケアマネージャーか、さくら苑に直接お問い合わせください。

生活管理指導短期宿泊事業(空床利用)

社会生活が困難な高齢者に対して短期間の宿泊により日常生活に対する一時的な生活の指導や体調調整を図り、要介護状態の予防や社会復帰を目的としたサービスです。
※各市町村の窓口にお問い合わせください。

ご利用できる介護保険サービス

訪問系のサービス

さくら苑に併設しているさくら苑訪問介護事業所以外にも、委託契約を行っている訪問介護事業所や訪問看護事業所、訪問リハビリテーション事業所からのサービスを利用することができます。
(やすらぎ訪問介護、八木病院訪問看護など)

通所系のサービス

委託契約を行っている通所リハビリテーション事業所・通所介護事業所のサービスを利用することが出来ます。
(八木病院通所リハビリテーション、三原デイサービスセンターやすらぎ、南淡デイサービスセンターやすらぎなど)

一日の過ごし方(一例)

- 06:30 起床
- 08:00~ 朝食
- 10:00~ 居室・トイレ掃除
- 12:00~ 昼食
- 14:00~ ゴミ回収(放送で連絡)
- 14:00~ 入浴(介助浴)
- 16:00~ 配茶回収
- 18:00~ 夕食
- 19:00~ 夜間入浴
- 21:00 消灯



よくあるご質問

- 長期入所の費用はどのくらいかかりますか?
原則、入所される方の前年収入に応じて決まります(個人負担金)が、詳細は市町村へお尋ねください。
※特定施設をご利用の場合、個人負担金に加え介護サービス費も負担いただきます。
- お部屋は個室ですか?
長期入所は二人部屋となっています。短期入所生活介護は個室でご利用いただけます。
- 受診はどうしたら良いですか?
原則、定期受診に限り当施設で受診送迎を行っております。それ以外の病院を希望される場合は、本人様で受診頂くか家族様の付き添いをお願いしております。

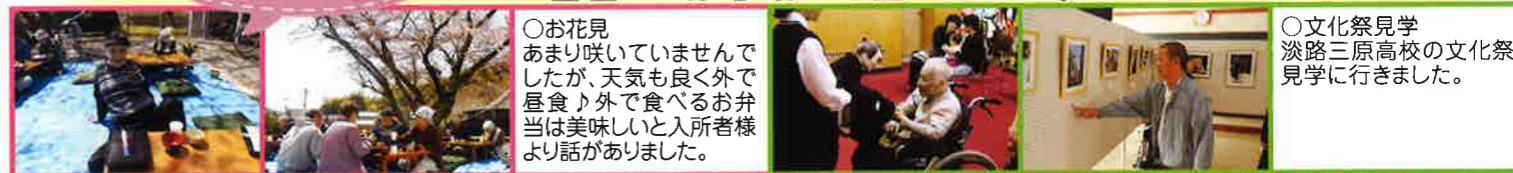


養護老人ホーム さくら苑

☎(0799) 54-0421
FAX (0799) 54-0495

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/
訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業

行事の様子



○お花見
あまり咲いていませんでしたが、天気も良く外で昼食、外で食べるお弁当は美味しいと入所者様より話がありました。

○文化祭見学
淡路三原高校の文化祭見学に行きました。



○買い物ツアー
定例になったイオンへの買い物。お目当ての物を購入し大満足!(^_^)!

○ミカン狩り
平岡農園へミカン狩りに行きました。採れたてのミカンをその場で堪能しました。



○なかよし運動会
今年はハロウィン仕様に職員が仮装を行いました。

○クリスマス会
思い出の九十九里浜などを披露した際には拍手が沸き起こりました。



○新年会
入所者様一人ひとりに新年の挨拶に回り、その後はカラオケ大会を行いました。

○豆まき
無病息災を祈願し、豆まきをしました。普段では見かけないくらい勢いよく豆をまく方もいました。

たくさんの方々に慰問やボランティアに来て頂きました

ありがとうございました



社協ボランティアの皆様と一緒に餅つきをしました。歩行器を使用している方も気合十分に餅をついていました。中には昔の事を懐かしむ方もいらっしゃいました。

関西電力労働組合明石・淡路支部の皆様にご挨拶の機会をいただき、大掃除の手伝いをして頂きました。

相愛大学声楽部の皆様素晴らしい歌声に入所者様が聞き惚れていました。

南淡野外活動協議会の皆様には琴や踊りの披露、紙やホワイトボードを使ったレクリエーションをして頂きました。

おちょうし連有志の皆様には阿波踊りを、淡路伝統芸能研究会の皆様には獅子舞を披露して頂きました。

買物の付添や将棋の相手、手芸クラブの指導など多岐に渡ってのボランティアをして頂いております。

クオーレ

就労継続支援B型事業

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877

新しい仲間が増えました♪



*シール貼り、掃除、計量などの作業を行っています♪

新しい利用者がコパンえんぎょうじに仲間入りしました。初めての場所で緊張していたようですが、だんだん表情も明るくなり前向きに一生懸命頑張っています!!

美味しさと健康にこだわった 回カボスイーツ出場!!



罪悪感ゼロ
Sweets
★1cut → 250円
★1ホール → 3000円

糖質
70%
OFF

3月よりコパンえんぎょうじから、糖質オフの『からだ想いの回カボスイーツ』が登場しました。糖質は、わずか6g!! 新作も続々登場予定です。お気軽にコパンえんぎょうじまでお問合せください

甘くてシャキシャキの白菜ができました



みんなで力を合わせて収穫しました。

大きさに合わせて選別しています。

利用者が丹精込めて作ったきらりファームの白菜を、コパンえんぎょうじのランチやお弁当に使っています!
ぜひご賞味ください♪



ボヌール円行寺

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877

共同生活援助

ボヌール地頭方

TEL/FAX
☎(0799)
42-7203

共同生活援助

餃子パーティー



初めての餃子づくりにチャレンジ!
焼きに挑戦!
美味しそう~!!

今回は、餃子パーティーを実施しました。みんなでワイワイ包んでおいしい餃子が出来上がりました♪次回は、お好み焼きパーティーを計画中!!

自分で頑張って貯金して電動自転車を買いました♪



小規模多機能施設

風らん

☎(0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

—小規模多機能施設とは—

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせご利用頂ける在宅サービスです。

通い・・・15名
宿泊・・・9名
訪問・・・随時

<訪問歯科診療と訪問理美容について>

風らんでは、車椅子を使用している歯科医院での診療が難しいご利用者の為に、協力医療機関のはぎわら歯科に往診をお願いしています。

今年度は、2名のご利用者が長年使用していた義歯が合わず、食事中に外れる事が多くなったので、義歯の調整をしていただきました。調整後は、歯を気にせず安心して食事ができるようになりました。

また、理容室・美容室への外出が難しいご利用者は、ヘアサロンナルト様が風らんに訪問して、ヘアカットや毛染めをさせていただきます。

利用を希望される方も増え、今年度は5名の方が利用を希望し、長く伸びて気になっていた髪をきれいに切ってもらってスッキリしたと喜ばれていました。



訪問歯科診療
(はぎわら歯科)



訪問理美容
(ヘアサロンナルト)

第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

ケアマネジャーやホームヘルパーを派遣しています。
介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。

☎(0799)
●居宅
42-7113
●ヘルパー
42-7012
FAX (0799)
42-7043

【第2やすらぎ事業所】

4月より坂本主任ケアマネジャーが南あわじ市地域包括支援センターに出向となりました。また昨年12月に前田ケアマネジャー、4月より高見ケアマネジャーが入职しケアマネジャーは8人体制となりました。社会福祉士、看護師、介護福祉士、歯科衛生士と多様な資格をもつ人材が集まり日々自己研鑽に努めています。

坂本主任CM「幅広い視点から物事が判断できるよう、勉強してきます。」
前田CM「精一杯、頑張っていきます。よろしくお願いします。」
高見CM「元気に頑張っていきます。よろしくお願いします。」

【やすらぎ訪問介護事業所】

自主事業サービス始めます! 2019年4月スタート
介護保険などの公的サービスでは、できない部分のお手伝いをさせていただきます。



例えば...通院介助(院内介助)
お庭の草むしり
生活全般のお手伝いなど

★まずはお電話ください★
0799-42-7012
職員が訪問し、見積もりいたします



地域交流

はちみつラップ作り体験【天然素材の繰り返し使えるフードラップ】



ミツロウに浸す アイロンをかける 呂布から生地を染めがす 生地を巻く 完成!



12月10日(月)、淡路島みつばちラップの皆様に来ていただき、ワークショップをしていただきました。一つ一つの作業をととも丁寧に教えていただき、かわいいラップが完成しました!天然素材であるミツロウやオイルをコットン生地に染み込ませ固めたもので、地球にも身体にもやさしいキッチンアイテムで、カップのふたや野菜を包むのはもちろん、おにぎり・パンやお菓子を包んで持ち歩いたり、使い方はアイデア次第で広がるそうです!

年間行事

日帰り旅行! 須磨海浜水族館へ

11月23日(金)、須磨海浜水族園へ行ってきました。イルカショーでは、リズムに合わせて手拍子される利用者の方々のいきいきとした表情をみることができ、職員も嬉しく思いました。また、たくさんの魚達が優雅に泳ぐ姿を観て、癒され帰ってきました♪



会場はクリスマスモードに!

紅白歌合戦



12月、TVの紅白歌合戦かのように、紅白に分かれて自分の好きな曲を歌いました♪結果は、紅組が見事に勝利!新しい通信カラオケも活躍し、ライブ会場にいるかのような雰囲気も味わえました♪

徳島ラウンドワン



3月には、Let'sGo ボウリングとして、徳島ラウンドワンへ。毎年恒例のレクリエーションになっており、利用者の方々のスコアが、年々上がってきています!!

新春 初笑い大会



1月、今年も利用者の方々に楽しんでもらおうと、職員がパフォーマーとなり、様々な芸を観てもらいました!新春に、たくさんの笑顔と笑い声が聴け、素敵な年の幕開けとなりました!

ウインズ

☎(0799) 43-2811
FAX (0799) 43-2156

きらら

☎(0799) 43-2155
FAX (0799) 43-2156

就労継続支援B型事業
就労移行支援事業 生活介護事業

地域活動支援センター
相談支援事業所

施設内研修

各種委員会より研修会を計画的に実施し、職員のサービス質向上に向けて取り組んでいます。

『身体拘束・虐待防止委員会』、『事故防止委員会』、『感染予防委員会』各種委員主導の元、施設内で研修を定期的に行っています。

12月には、感染予防委員会より、ノロウイルス等の対策として、嘔吐物処理の研修を行いました。嘔吐物に見立てた液体を口の位置あたりから落とし、実際の飛散状況の確認を職員で行いました。施設内で嘔吐があった場合には、どのような手順で処理をしていくかどうか、改めて学ぶ機会となりました。今後も、研修を定期的に行い、施設内での感染拡大防止に努めていきます。



感染予防研修

防犯訓練



兵庫県警察署員の皆様のご指導のもと、不審者が侵入してきたことを想定しての防犯訓練を実施しました。また、南淡分署署員の方をお招きし、防火・避難訓練を実施しました。どちらの訓練も防犯、防火に関する知識と技術の向上に繋がる良い機会となりました。これからも利用者、職員の安全確保に努めていきます。ウインズ・きらら各棟に防犯カメラを設置し、施設の安全に努めています。

防火訓練



新規購入

NEW 空調設備の入れ替え LED照明入れ替え

きらら棟の照明機器をLEDへ変更し、より明るく快適に過ごせる環境になりました。また、厨房・お菓子工房・パン工房の冷蔵庫を新しく購入しました。農機具も購入し、収穫作業が早くできる分、他の作業にも今まで以上に力を入れ、取り組んでいます。



冷蔵庫入れ替え 農機具の購入



バリ取りの請負作業



株式会社オー・イー・ツー様よりバリ取り作業の委託をいただいております。利用者の作業として、工賃向上に向けてご協力いただいております。



翁寿園保育所げんキッズ

☎(0799)
42-6006
FAX (0799)
42-5275

みんななかよし

前年度入所児9名のうち、6名のお友達が各々地元の保育所に入所し、今年度は進級児4名、新入所児3名(内7月入所1名)を迎え、入所児7名と一時保育児3名でスタートします。1年間を通して、笑ったり、泣いたり、いろんな経験をしながら、みんな大きく成長しています。今年も子どもや保護者の気持ちに寄り添い、温かな保育を心がけていきたいと思っています。

保育目標

家庭的な雰囲気の中で異年齢の子ども達が安心して過ごせるように環境づくりをする。

- 0歳児** 保護者と保育者、子どもと保育者の関係を築きながら、新しい環境に慣れ、1人1人の生活リズムを大切にしながら安心して過ごしていく。
- 1歳児** 保育者や友達との関わりから好きな遊びを見つけ、楽しめるよう配慮する。
- 2歳児** 基本的な生活習慣が身につくよう援助し、1人でできた喜びを味わい自信が持てるようにする。

前年度と変わらず、三好所長・保育士6名で心を新たに頑張っています。

楽しかったお別れ遠足



1年間共に過ごし仲良くなったお友達とイングランドの丘へ。楽しい思い出いっぱいできたね。

四季を感じながら、春のお散歩、夏には水遊び。神代保育所園庭開放では運動会ごっこなどにお誘い頂き、積極的に参加しています。

節分



カッコイイ鬼だぞ~

毎月のかわいい製作

サンタさんきてくれたよ



運動会ごっこ

クリスマス会



げんキッズのおともだち!



元気いっぱいあおとくん (1歳児)

今年のリーダーれんくん (2歳児)



お喋り大好きそうたくん (1歳児)



笑顔がキュートふわちゃん (1歳児)

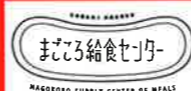


4月入所 りつきくん (0歳児)

4月入所 みことちゃん (2歳児)

7月入所 ゆうすけくん (0歳児)

よろしくおねがいします。



まごころ給食センター

☎(0799)
43-5607
FAX (0799)
43-5608

思いやりのある心で・食べやすく・美味しい食事を

介護予防はお口から



こんな言葉を聞いたことありませんか？
最近、介護予防の観点で『オーラルフレイル』という言葉が注目されています。『オーラルフレイル』とは直訳すると、『口の機能の虚弱』となります。日常のささいな口のトラブル(滑舌低下、噛めない食品の増加、むせなど)を放置(軽視)してしまうと次の段階として食欲低下や食品多様性の低下に至り、さらに口機能低下(噛み合わせの力低下、舌の運動機能低下など)が生じ、低栄養、サルコペニア(筋肉減少症)のリスクが高まり最終的に食べる機能の障害を引き起こし、寝たきりになる危険があるというものです。

オーラルフレイルを予防するには

- ・歯と歯ぐきの手入れ(歯みがき、入歯手入れ)
- ・かかりつけの歯科医を持つ
- ・口や舌を使う(会話や歌を歌うなど)
- ・かみごたえのある食材を献立に取り入れるよく噛む
- ・バランスの良い食事を食べる



まごころ給食センターではオーラルフレイル予防に取り組んでいます



行事食

話すきっかけづくりを提供しています

栄養バランスのよい食事

栄養士がバランスの良い献立を考えています

様々な食事形態

季節感を取り入れつつも食べることができる方には柔らかいものばかりでなくかみ応えのある食材を取り入れています

「食」の自立支援事業&配食サービス

1人暮らしの方にお弁当をお届けしています



まごころ給食センター栄養士が、日々の食事と時事の小ネタをブログにアップしています。皆様のコメントをお待ちしています。
<https://ameblo.jp/magokoro-5608/>



平成31年度 社会福祉法人 淡路島福祉会 事業方針

本部長 岡本 和浩

2019年は「荒れる」といわれることの多い亥年です。消費増税、人手不足、新天皇即位、国際情勢の流動化等々。「確実に来る未来」を分析し、猪のごとく突進してくる試練に力を合わせてしのぎ、本来の社会福祉法人としての役割を全うする年にしたいと思います。

社会福祉法人制度改革は終わったのではなく、これから各法人の取り組みの真の成果が問われると思います。我々としても制度改革を誠実に実行し、その成果を社会に示していく必要があります。社会福祉をめぐる議論は、制度論から実践論へのあらたなステージへ入りました。2040年に想定される社会を見据えた取り組みを行わなければなりません。

●人材確保と働き方改革関連法への対応。●社会福祉法人の信頼が揺らぐ、決算書類等の不整合・必要書類の不備を無くすこと。●社会福祉法人における公益的な取り組みや、制度の狭間への対応と活動、各種様々な地域のニーズに応じた実践をします。

現状の課題として、情報発信不足により、これらの取り組みの内容や成果を十分にお伝え出来ているとは言えません。展望として、先ず、実践状況をタイムリーに正しくお伝えして参ります。その上で、評価としての、安心感や要望を真摯に受け止め、具体的な改善を重ね、更なる利用者満足につなげていく所存です。

昨年度、法人本部事務局の所在地を変更し、特別養護老人ホーム2カ所の施設長の人事異動等をしたことで、新鮮な風が吹き始めています。今年度も法人の理念の下、引き続き各事業所の特性を活かし、切磋琢磨しながらも共通の目標に向かって力を合わせて取り組む一年にして参ります。

職員募集

私たちと一緒に働きませんか？

明るく、働きやすい職場☆
職場見学も可能です。
先ずはお電話ください。



淡路島福祉会では、私たちと一緒に働いてくれる職員さんを募集しています。
資格をお持ちの方、介護職の経験がある方はもちろん、資格のない方、経験のない方も
しっかりサポートしますので、お気軽にお問合せ下さい。

正規職員及びパート職員

- 看護師・准看護師
- 介護支援専門員
- 介護職員
- 訪問介護員(登録ヘルパー)

< ご応募・お問い合わせ >

本部事務局採用担当 平野、藤田まで

TEL.0799-42-5899 <https://awaji-yasurgi.jp/>

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑

- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム ボヌール地頭方
- 障害者グループホーム ボヌール円行寺
- 障害者就労継続支援B型事業所 クオーレ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- まごころ給食センター

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院 (徳島市)
- 医療法人社団 うしお会 八木病院 (南あわじ市)
- 社会福祉法人 ひまわり福祉会 (徳島市)